調査票のイメージ

- 調査対象となる子どもの保護者が記入することを想定 量の見込みの推計上必要な項目を青字で表記

(注)施設・事業の名称についてそれぞれの地域で親しまれている名称とするなど、回答者にとっ て分かりやすい名称に変更することも可能。

回答するに当たってお読みください

あなたがお住まいの市町村では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています(平成27年度から実施予定)。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての 第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすこと や、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを 通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成 長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を 目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



子育て家庭

アンケート調査等により、子育て 家庭の子育で支援の利用状況や 利用希望等を把握





市町村

地方版子ども・子育て会議等

調査等によって把握され た利用希望等を考慮して、 今後の計画を策定



幼稚園、保育所、 認定こども園



小規模保育、家庭 的保育 等

放課後児童クラブ、地域 子育て・支援拠点事業、 一時預かり、病児・病後 児保育 等



計画に基づいて整備

市町村子ども・子育て支援事業計画 (5か年計画)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について

- 「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
- 「確保方策(確保の内容+実施時期)」 を記載

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

・幼 稚 園:学校教育法に定める、3~5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)

・保 育 所:児童福祉法に定める、保育を必要とする0~5歳児に対して保育を行う施設

(児童福祉法第39条)

・認定こども園:幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総

合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)

て:教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

育:問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児 • 教

期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問	1 お住まいの地区	として当てはまる	答えの番号 <u>1 つ</u>	<u>に</u> 0をつけてくだ:	さい。	
	1. 00	2.	00	3. C	00	
	4. 00	5.	00	6. 0	0	
			配名のお子さ こついてうか	んとご家族の がいます。)状況	
問	2 宛名のお子さん	の生年月をご記入	、ください。 (□⊄	nに <u>数字でご記入</u> く 	ださい。数字は一枠に	一字。)
	平成 □□年	□□月生まれ				
問					子さんを含めた人数を の方の生年月をご記入・	
	きょうだい数	□人 末子	子の生年月 平成]月生まれ	
問	4 この調査票にご はまる番号 <u>1つに</u>			宛名のお子さんか	らみた関係でお答えく	ださい。当て
	1. 母親	2.	父親	3. 3)
問	5 この調査票にご つけてください。	'回答いただいてい	いる方の配偶関係	についてお答えく	ださい。当てはまる番·	号 <u>1つに</u> Oを
	1. 配偶者がいる	3	2. 配	偶者はいない		
問		の子育て(教育を <u>つに</u> 〇をつけてく		っているのはどな	たですか。お子さんか	らみた関係で
	1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父は	母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

· · · -	ともに	2. 母親	見 3.	. 父親	4.	祖父母	5. 幼稚	園	6. 保育所
7. 認定:	_		その他()				- PI
					•				
宛名の?	お子さんの	の子育て	(教育を含	む) に、	もっとも	影響する	と思われる題	環境すべ [・]	てにOをつけ゛
さい。									<u> </u>
1. 家庭	2.	地域	3. 幼	稚園	4. 伢	育所	5. 認定こ	ども園	
6. その	他()						
	宛名のおう	子さんをみ	けてもらえ	る親族・	知人はし	ヽ ますか。	当てはまる都	号 <u>すべ</u>	<u>てに</u> 0をつけ [・]
さい。									
1. 日常日	的に祖父も	母等の親族	笑にみても	らえる				⇒問	19-1 ^
			景には祖父			もらえる	لِ		
			ららえる友					⇒問	19-2∧
4. 緊急	持もしくに	は用事の際	景には子ど	もをみて	もらえる	る友人・知ん	人がいる 」		
5. いずね	れもいない)	⇒ 問10	^					
1. 祖: もら		現族の身体	本的・精神に	的な負担 [.]	や時間的	別制約を心配	配することな	く、安心	いして子どもを
		親族の身体	本的負担が	大きく心	配である	3			
			り				である		
4. 自治	分たち親の	の立場とし	ノて、負担	をかけて	いること	が心苦し	, \		
5. 子	·どもの教 [·]	育や発達に	ことってふ	さわしい	環境では	あるか、少	し不安がある	3	
	·の他 (
6. そ									⇒ 問10へ
6. そ									⇒ 問10へ
9-2 <u>問</u>	9で「3.」								さんをみても
9-2 <u>問</u>	9で「3.」						<u>。</u> 友人・知ノ 〇をつけてく		さんをみても
9-2 <u>問</u> いる*	9で「3.」 状況につい	いてお答 <i>え</i>	こください	。当ては	まる番号	<u>すべてに</u>	つ をつけてく	ださい。	さんをみても
9-2 <u>問</u> いる*	9で「3.」 伏況につい 人・知人の	いてお答 <i>え</i>	こください	。当ては	まる番号	<u>すべてに</u>	つ をつけてく	ださい。	さんをみても
9-2 <u>問</u> いる ³ 1. 友 える	9で「3.」 状況につい 人・知人の	いてお答え D身体的・	こください	。当ては 負担や時間	まる番号 間的制約	<u>すべてに</u>	つ をつけてく	ださい。	さんをみても
9-2 <u>間</u> いる 1. 友 える 2. 友	9で「3.」 状況につい 人・知人の	かてお答え D身体的・ D身体的負	さください 精神的な!	。当ては 負担や時i く心配で	まる番号 間的制約 ある	すべてに 可を心配する	〇をつけてく ることなく、	ださい。	さんをみても
9-2 問いる いる 1. 友 える 2. 友 3. 友	9で「3.」 状況につい 人・知人の 人・知人の 人・知人の	かてお答え か身体的・ か身体的負 か時間的制	社ください 精神的な う担が大き	。 当ては 負担や時i く心配で 的な負担	まる番号 間的制約 ある が大きく	サベてに 可を心配する (心配である)	のをつけてく ることなく、 る	ださい。	さんをみても

2. いない/ない

⇒ 問11へ

問 10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談でき

る場所はありますか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。

⇒ 問10-1へ

1. いる/ある

して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)	ですか。当てはまる番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてください。	
1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	
3. 近所の人	4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、	
	児童館等)・NPO	
5. 保健所・保健センター	6. 保育士	
7. 幼稚園教諭	8.民生委員・児童委員	
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口	
1 1. その他 【【例】ベビーシッター		

問 10-1 問 10 で「1. いる/ある」にOをつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関

-	〔(教育を含む) 考えでしょうか		、行政担当者など)	からどのようなサポートがる	あれ

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

)母親 【父子	家庭の場合!				· · <u>· · · · · · · · · · · · · · · · · </u>			- •
<u> </u>		呈度・1日8時	#問程度の第	は労) で怠	労しており).		
産休・育休・				70737 C137				
2. フルタイム			は	おお)で就	・ 労している	か		
産休・育休・					177 0 61.19	775 (
2. パート・ア			上以外の就	労)で就	労しており、		⇒	(1) -1 ^
○・/・					2000	•		
4. パート・ア			「以外の就	労)で就会	対している:	か		
産休・育休・			3/7/ 02/9/0	237 (390)	30 (1.0)			
5. 以前は就労			ていない			-	/ 	
 これまで就 							⇒	(2) ^
る前の光準	についてお	答えください	いてお答え 。(ロ内に	対字で ご言	1入くださし	、 数字け	-	一字.)
1)-2 <u>(1)</u> お答えく <i>1</i>	週当たり で「1. 〜4 . 」 さい。時間	<u>(就労してい</u> が一定でない	。(ロ内に数 1日章 る)にOをが 場合は、も	当たり [つけた方[っとも多	□□時間 こうかがいる	<u>ます。</u> 家を についてお	出る時	刻と帰宅時 ださい。産
1)-2 <u>(1)</u> お答えく <i>†</i> 育休・介記 時~18日 一字。)	週当たり で「1. ~4.」 さい。時間 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	□□□ (就労しているが一定でない) は、休業に入 24時間制で	。(□内に数 1 日章 る)に〇を・ 場合は、も る前の状況 お答えくだ	当たり [つけた方! っとも多! について; さい。([□ 時間 こうかがいる いパターン お答えくだ]内に数字で	<u>ます。</u> 家を についてお さい。時間	出る時 3答えく lは、必	刻と帰宅時 ださい。 産 ず (例)
1)−2 <u>(1)</u> お答えく <i>†</i> 育休・介記 時~18B 一字。)	「週当たり で「1. ~4.」 ごさい。時間 【休業中の方	□□□ (就労しているが一定でない) は、休業に入 24時間制で	。(□内に数 1 日章 る)に〇を・ 場合は、も る前の状況 お答えくだ	当たり [つけた方! っとも多! について; さい。([□ 時間 こうかがい。 いパターン お答えくだ	<u>ます。</u> 家を についてお さい。時間	出る時 3答えく lは、必	刻と帰宅時 ださい。 ず (例)
1)-2 <u>(1)</u> お答えく <i>†</i> 育休・介記 時~18日 一字。)	週当たり で「1. ~4.」 さい。時間 体業中の方 かように、	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	。(□内に数 1 日章 る) に〇を・ 場合は、も る前の状況 お答えくだ	当たり [つけた方! っとも多! について; さい。([□ 時間 こうかがいる いパターン お答えくだ □ 内に数字で	<u>ます。</u> 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る時 3答えく は、必 ださい	刻と帰宅時 ださい。 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お答えくが 育休・介記 時~188 一字。)	で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 さい。時間 体業中の方 かように、 家を出る時刻	□日 (就労しているが一定でないるは、休業に入る 4 時間制でる ロー □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	。(口内に数 1日章 る)にOを 場合は、も る前の状況 お答えくだ	当たり [つけた方[つとも多]についてにさい。(ロ	□ 時間 こうかがいる いパターンは答えくだ □ 内に数字で	ます。 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る時 3答えく は、必 ださい	刻と帰宅時 ださい。 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お答えく <i>†</i> 育休・介記 時~18日 一字。)	で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 さい。時間 体業中の方 かように、 家を出る時刻 家庭の場合に (1週5日和		。(口内に数 1日章 る)にOを 場合は、も る前の状況 お答えくだ	当たり [つけた方[つとも多]についてにさい。(ロ	□ 時間 こうかがいる いパターンは答えくだ □ 内に数字で	ます。 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る時 3答えく は、必 ださい	刻と帰宅時 ださい。 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お答えくが 育休・介記 時~188 一字。) 父親 【母子 1. フルタイム 育休・介護休	週当たり で「1. ~4.」 さい。時間 体業中の方 のように、 家を出る時刻 (1 週5日科 業中ではなり	□日 (就労しているが一定でないないない。 は、休業に入っては、休業に入っては、休業に入っては、 24時間制では、 は記入は不要では、 は記入は不要では、	。(ロ内に数 1日章 る)に〇を・ 場合は、も る前の状況 お答えくだ。 です】 当で 時間程度の意	当たり [つけた方につとも多いについ。(E 帰宅時刻 にはまる者 就労)で京	□ 時間 こうかがいる いパターンは答えくだ □内に数字で □ □ □ 時	<u>ます。</u> 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る時 3答えく は、必 ださい	刻と帰宅時 ださい。 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お答えくが 育休・介記時~18B 一字。) 父親 【母子 1. フルタイム 育休・介護休 2. フルタイム	週当たり で「1. ~4.」 さい。時間 休業中の方 なように、 家を出る時刻 家庭の場合に 単中ではない (1 週5 日科	□日 (就労しているが一定でないないない。 は、休業に入っては、休業に入っては、休業に入っては、 24時間制では、 は記入は不要では、 は記入は不要では、	。(ロ内に数 1日章 る)に〇を・ 場合は、も る前の状況 お答えくだ。 です】 当で 時間程度の意	当たり [つけた方につとも多いについ。(E 帰宅時刻 にはまる者 就労)で京	□ 時間 こうかがいる いパターンは答えくだ □内に数字で □ □ □ 時	<u>ます。</u> 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る時 3答えく は、必 ださい	刻と帰宅時 ださい。 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お答えくが 育休・介記 時~188 一字。) 父親 【母子 1. フルタイム 育休・介護休 2. フルタイム	週当たり で「1. ~4.」 さい。時間 体業中の方 のように、 家を出る時刻 家庭の場合に 業中の場合に (1 週 5 日 を は 1 別 5 日 を は 1 別 5 日	□日 (就労しているが一定でないないない。 は、休業に入っては、休時間制では、 24時間制では記入は不要ではません。 は記入は不要ではません。 は度・1日8時	。(ロ内に数 1日当 る)にOを 場合は、も る前の状況 お答えくだ き間程度の 時間程度の 時間程度の	当たり [つけた方[つっとも多] にさい。(口) にさい。(口) にさい。(口) にはまる (対) で京 (大労) で京	□ 時間 こうかがい。 いパターンは答えくだ □ □ □ 時 □ □ □ □ 時	ます。 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る時 3答えく は、必 ださい	刻と帰宅時 ださい。 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お答えくが 育休・介記 時~18日 一字。) 父親 【母子 1. フルク(護体 2. フルク(護体 2. アルク(で) 3. パート・ア	週当たり で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 で「か。時間 は本業中の方、 でを出る時の でではいます。 でではいます。 でではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいます。 にはいます。 ではいます。 にはいます。 にはいまする。 にはいます。 にはいまする。	(就労しているが一定でないない。は、休業に入24時間制では、休業に入24時間制では、 は記入は不要ではまます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりはできます。1日8時かりは、	。(ロ内に数 1日当 る)にOを 場合は、も る前の状況 お答えくだ き間程度の 時間程度の 時間程度の	当たり [つけた方[つっとも多] にさい。(口) にさい。(口) にさい。(口) にはまる (対) で京 (大労) で京	□ 時間 こうかがい。 いパターンは答えくだ □ □ □ 時 □ □ □ □ 時	ます。 家を についてお さい。時間 ご記入く	出る方く必いださい	刻と帰宅時 ださい。産 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お 存えく 育味~18 一字。) 父親 【母イ で 2. すいい・クライ で 3. 育けいので 3. 育けいので 3. 育けいので 3. 育けいので 3. 育けいので 4. ではいいので 4. ではいいので 5. ではいいので 6. ではいいので 7.	週当たり で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 で「か。時間 には、まった。 なな 変 変 の場合に でいる の場合に でいる の場合に でいる の場合に でいる では の場合に でいる では の場合に でいる では の場合に でいる には でいる には	(就労しているが一定でないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	。(ロ内に数 1日音 3) にOを 場合の状 お答えくだ ず 計間程度の 記 時間程度の 記 い の が が が が が が が が が が が が が が が が が が	当たり [つけた方につっともい。(ローともい。(ローともない。) (ローともない。(ローター) (はまるではまるではまるではまるでは、 (ガガウ) でが、 (ガガウ) により (カガウ)	一時間	<u>ます。</u> 家を についま さい。 でご記入く	出る方く必いださい	刻と帰宅時 ださい。産 ず (例) 。数字は一
1)-2 <u>(1)</u> お育休・15 育休~18 一字。) 父親 【母イ語・ つか、タ介ト介・ のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	週当たり で「1. ~4.」 で「1. ~4.」 で「い。時のように、 でを出る場合に でを出る場合に でを出るでするにはのではではでいた。 ではないではないではない。 ではないではないではない。 ではないではない。 ではないではないではない。 ではないではないではない。 ではないではないではないではない。 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	(就労しているが一定でないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	。(ロ内に数 1日音 3) にOを 場合の状 お答えくだ ず 計間程度の 記 時間程度の 記 い の が が が が が が が が が が が が が が が が が が	当たり [つけた方につっともい。(ローともい。(ローともない。) (ローともない。(ローター) (はまるではまるではまるではまるでは、 (ガガウ) でが、 (ガガウ) により (カガウ)	一時間	<u>ます。</u> 家を についま さい。 でご記入く	出る方く必いださい	刻と帰宅時 ださい。度 ず (例) 。数字は一
1) -2 <u>(1)</u> お答えくが 育休・介記 時~18日 一字。)) 父親 【母子 1. フルタイム 育休・介護休 2. フルタイム 3. パート・ア	週当たり で「1.~4.」 で「1.~4.」 で「1.~4.」 で「1.~時ののでは、	□日 (就労しているが一定でないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	。(ロ内に数 1日音 3)にOを 場合の状 お答えくだ です】 当で 時間程度の記 」以外の就	当たり [つけた方につっともい。(ローともい。(ローともない。) (ローともない。(ローター) (はまるではまるではまるではまるでは、 (ガガウ) でが、 (ガガウ) により (カガウ)	一時間	<u>ます。</u> 家を についま さい。 でご記入く	出る方く必いださい	刻と帰宅時 ださい。度 ず (例) 。数字は一

	(2)	1日当たりの「就労時 い場合は、もっとも多し	間(残業時間を含む いパターンについて	ら)」をお答えく お答えください	<u>こうかがいます。</u> 1 週当たりの ださい。就労日数や就労時間 い。育休・介護休業中の方は、 ださい。数字は一枠に一字。)	が、一定でな 休業に入る前
		1 週当たり		1日当たり [□時間	
	(2)	お答えください。時間だ 介護休業中の方は、休美	が一定でない場合は 関に入る前の状況に	:、もっとも多し :ついてお答え・	<u>こうかがいます。</u> 家を出る時刻 いパターンについてお答えくだ ください。時間は、必ず (例 字でご記入ください。数字は-	ざさい。育休・) 08時~1
		家を出る時刻	□□時	帰宅時刻	□□時	
問	<u>かカ</u>	がいます。該当しない方は	、問 14 へお進みく	ださい。	ト等で就労している)に〇を	<u>つけた方にう</u>
(フル 1) _日	レタイムへの転換希望はあ 趾親	りますか。当ては	まる番号 <u>1つに</u>	<u>(</u> Oをつけてください。	
•			度・1日8時間程度	 度の就労)への	転換希望があり、実現できる	見込みがある
	2.	フルタイム(1週5日程	度・1日8時間程度	その就労) への	転換希望はあるが、実現できる	る見込みはない
	3.	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外	、) の就労を続け	けることを希望	
	4.	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外	、)をやめて子	育てや家事に専念したい	
(2) 3	♪ 细				
				 まの就労)への	 転換希望があり、実現できる	 見込みがある
					転換希望はあるが、実現できる	
	-	パート・アルバイト等(
	4.	パート・アルバイト等(「フルタイム」以外	、)をやめて子育	育てや家事に専念したい	
	<u>で</u> 就 就労	<u>状労したことがない」に○</u> けしたいという希望はあり <u>字をご記入</u> ください(数字	<u>をつけた方にうか</u> ますか。当てはま	がいます。該当	<u>現在は就労していない」また しない方は、問 15 へお進みく</u> <u>れぞれ1つに</u> 〇をつけ、該当	<u>ください。</u>
	1.	子育てや家事などに専念	えしたい (就労の予)	定はない)		
	2.	1年より先、一番下の子	ともが 口口歳に	なったころに就	労したい	
	3.	すぐにでも、もしくは1	年以内に就労した	<i>ل</i> ١		
	_	→希望する就労形態	イ、パートタ	イム、アルバイ	度・1日8時間程度の就労) 「ト等(「ア」以外) 1日当たり □□時間	
(2) 3	ぐ親				
	1.	子育てや家事などに専念	えしたい (就労の予)	定はない)		
	2.	1年より先、一番下の子	とともが 口口歳に	なったころに就	労したい	
	3.	すぐにでも、もしくは1	年以内に就労した	<i>ل</i> ١		
		→希望する就労形態	イ. パート	タイム、アルバ	程度・1日8時間程度の就労 バイト等(「ア」以外)	
			— → 1 週 当 ;	たり 山 日	1日当たり □□時間	<u> </u>

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の 利用状況についてうかがいます。

- ※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、 幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。
- 問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。 当てはまる番号 1 つに〇をつけてください。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利

問 15-1 問 15-1~問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。

用している事業をお答えください。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問15-1へ

1. 幼稚園

2. 利用していない ⇒ 問15-5へ

2. 幼稚園の預かり保育

		(通常の就園時間の利用)		(通常の就園時間を延長して預かる事業 のうち定期的な利用のみ)
	3.	認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で 都道府県等の認可を受けたもの)	4.	認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
	5.	家庭的保育 (育者の家庭等で子どもを 保育する事業)	6.	事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
	7.	自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・ 認定した施設)	•	その他の認可外の保育施設
	9.	居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が 子どもの家庭で保育する事業)	1 (O. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
	1 1	. その他 ()		
	-	<u>してはどのくらい利用</u> したいですか。1週 内に具体的な <u>数字でご記入</u> ください(数字に に24時間制でご記入ください。	当たり何日、	って、 <u>どのくらい利用</u> していますか。また、 <u>希望と</u> 1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口)。時間は、必ず (例) 09時~18時のよう
				間 (□□時~ □□時)
(2	2) 肴	望		
		1週当たり □日 1日当たり		間 (□□時~ □□時)
			8	

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」の<u>いずれかに</u>〇 をつけてください 。

- 1. 居住している市区町村内
- 2. 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてにOをつけてください。

- 1. 子どもの教育や発達のため
- 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
- 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
- 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
- 5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
- 6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
- 7. その他(

問 15-5 <u>問 15 で「2.利用していない」に〇をつけた方にうかがいます。</u>利用していない理由は何ですか。 理由としてもっとも当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

- 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
- 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
- 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 9. その他(

問 16 すべての方にうかがいます。<u>現在、利用している、利用していないにかかわらず、</u>宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、<u>「定期的に」利用したいと考える事業</u>をお答えください。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(自治体における料金設定を示す)

1. 幼稚園 2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間の利用) (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち 定期的な利用のみ) 4. 認定こども園 3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 都道府県等の認可を受けた定員20人 以上のもの) 6. 家庭的保育 5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で (保育者の家庭等で5人以下 市町村の認可を受けた定員概ね6~19 の子どもを保育する事業) 人のもの) 7. 事業所内保育施設 8. 自治体の認証・認定保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) (認可保育所ではないが、自治体が認証・ 認定した施設) 9. その他の認可外の保育施設 10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が 子どもの家庭で保育する事業)

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」の<u>いずれかに</u>○をつけてくだ さい 。

11. ファミリー・サポート・センター

(地域住民が子どもを預かる事業)

2. 他の市区町村内 2. 他の市区町村

12. その他(

)

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。 次の中から、利用されているもの<u>すべてに</u>〇をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

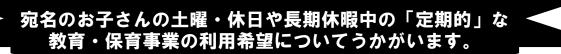
1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度	
2. その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名:)
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度	
3. 利用していない	

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに〇をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(自治体における料金設定を示す)

ルエグ 0-90 1 2 00 7 05 7 6	
1. 利用していないが、今後利用したい	
1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度	
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	
1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □回程度	
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①~⑦の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」の<u>いずれかに〇</u>をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	А		В		С	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利	用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
00000	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
00000	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ



問 20	宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一
	時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時~18時のように24時間
	制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生しま
	す。

 ※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。 (1) 土曜日 利用する必要はない ほぼ毎週利用したい 月に1~2回は利用したい はぼ毎週利用したい はぼ毎週利用したい 月に1~2回は利用したい 月に1~2回は利用したい 月に1~2回は利用したい 月に1~2回は利用したい」にOをつけた方にうかがいます。報道ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてにOをつけてください。 月に数回仕事が入るため 乳 親族の介護や手伝いが必要なため 表 親族の介護や手伝いが必要なため その他(問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休		制でご記入ください(数字は一枠に一字)す。	。なお、	、これらの	事業の利用には、	一定の利用を	皆負担が発生しま
			認可外係	呆育施設など	ごの事業を指しま	すが、親族・	・知人による預か
2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい □ □ 時から □ □ 時まで (2) 日曜・祝日 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい □ □ 時から □ □ 時まで □ □ 時から □ □ 時まで □ □ 時から □ □ 時まで □ □ 時から □ □ 時まで □ □ 時から □ □ 時まで □ □ □ 日のから □ □ 日のからにうかがいます。を表書すべてに○をつけてください。 □ □ □ 日のから □ □ 日のからにうかがいます。を表書するにのは、	(1)	土曜日					
(2) 日曜・祝日 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。 過ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他(10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	. 利用する必要はない					
(2) 日曜・祝日 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい」にOをつけた方にうかがいます。報題ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてにOをつけてください。 1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 5. その他(10	2	. ほぼ毎週利用したい	用したい	/時間帯			
1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に1~2回は利用したい 3. 月に数回仕事が入るため 4. 息抜きのため 5. その他(5. その他(7. との他(7. との他の対象を表しますが、発達がある場合は、利用したい時間帯を、(例)ののでは、おおいの事業の利用を発望しますが、発達がある場合は、利用したい時間帯を、(例)ののでは、おいの期間中、ほぼ毎日利用したい 7. 利用する必要はない 7. 水みの期間中、ほぼ毎日利用したい 7. はおもの事業の利用というにつきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい 7. はおもの判別では、 7. はおもの利用したい 7. はおもの利用したい 7. はおもの利用したい 7. はおもの利用したい 7. はおもの利用したい 7. ははおも利用したい 7. ははおも利用したい 7. ははまる番号すべてにつきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにつきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにつきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのもつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのもつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当ではまる番号すべてにのもつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したは、理由はなんですか。当てはまる番号すべてにのきつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したが、自己ではなんですか。当てはまるなく、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなんですか。当てはまるなく、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなど、たまなんですか。当てはまるなど、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなど、たまに利用したが、自己ではなど、はなど、はないないはなど、はないないないまないはなどはなど、はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	3				□□時まで		
2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい □□時から □□時まで	(2)	日曜・祝日					
3. 月に1~2回は利用したい	1.	. 利用する必要はない					
	2.	. ほぼ毎週利用したい <u> </u>	用したい)時間帯			
週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他(1. 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、定の利用者負担が発生します。 1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい 1. 週に数日利用したい 1. 週に数日利用したい 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため	3.	. 月に1~2回は利用したい 」		□時から	□□時まで		
5. その他(1			-			
3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他() 1	1			-			
問 21 「 <u>幼稚園」を利用されている方にうかがいます。</u> 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、定の利用者負担が発生します。 1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用した理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため	3.	親族の介護や手伝いが必要なため	4.	息抜きのた	きめ		
問 21 「 <u>幼稚園」を利用されている方にうかがいます。</u> 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09~18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、定の利用者負担が発生します。 1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用した理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため	5.	. その他()				
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい」にOをつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてにOをつけてください。 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 	問 21	期間中の教育・保育の事業の利用を希望し ~18時のように24時間制でご記入くだ	ますか。	。希望がある	る場合は、利用し	たい時間帯	を、 (例) 0 9 時
3. 休みの期間中、週に数日利用したい」にOをつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてにOをつけてください。 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため	1.	利用する必要はない					
間 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」にOをつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したし 理由はなんですか。当てはまる番号 <u>すべてにO</u> をつけてください。 1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため	2.	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	、 禾	利用したいB	寺間帯		
理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。1. 週に数回仕事が入るため2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため4. 息抜きのため	3.	休みの期間中、週に数日利用したい	<u> </u>	□□時か	ら □□時ま	C	
	1	理由はなんですか。当てはまる番号<u>すべて</u> . 週に数回仕事が入るため	<u>にOを</u> 2.	つけてくだる 買い物等の	きい。)用事をまとめて		
)	·四3次C07/C			

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22	平日の定期的な教育・保育の	D事業を利用して	こいると答えた保護者の方	(問 15 で 1 に〇をつけた方)	にうか
	がいます。利用していらっし	ゃらない方は、	問23にお進みください。		

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- 2	-	_		-
_	- 1	ヘ		1-
	- ()	/)	,	/ (

⇒ 問22-1へ

2. なかった

⇒ 問23へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの日数も口内に<u>数字でご記入</u>ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)。

		1 年間の対処方法	日数
	ア.	父親が休んだ	
+	イ.	母親が休んだ	
	ウ.	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	
	Ι.	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	
	オ.	病児・病後児の保育を利用した	
+	カ.	ベビーシッターを利用した	
	+.	ファミリー・サポート・センターを利用した	
	ク.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
	ケ.	その他(

※「キ.ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つにOをつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日 ⇒ 問22

2. 利用したいとは思わない

⇒ 問22-4へ

問 22-3 <u>問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を</u>利用したい<u>」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる 番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

- 1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
- 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
- 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
- 4. その他(

⇒ 問23へ

問 22-4	問 22-2 で「利用したいと思わない」にOをつけた方に伺います。	そう思われる理由について当
てはまる	番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてください。	

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間 日数など)がよくない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()	

⇒ 問23へ

問 22-1 で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号<u>1</u> つに〇をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても<u>数字でご記入</u>ください(数字は一枠に一字)。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □□ 日	⇒ 問23へ
2. 休んで看ることは非常に難しい	⇒ 問 22-6 ヘ

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは考えられない」に〇をつけた方にうかがいます。そう思われる理由に ついて当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけてください。

	2 白営業なので休めない	
1. 丁ともの自诿を珪田に体めかとれない 	2. 自営業なので休めない	
3. 休暇日数が足りないので休めない	4. その他 ()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を 伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目 的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに〇をつけ、1年間の利 用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを 保育する事業)	
2. 幼稚園の預かり保育	
(通常の就園時間を延長預かる事業のうち	⇒ 問24へ
不定期に利用する場合のみ)	
 ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業) 	
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ	
(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	
5. ベビーシッター	
6. その他 ()	
7. 利用していない	

問23で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 特に利用する必要がない
- 3. 地域の事業の質に不安がある
- 5. 利用料がかかる・高い
- 7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない
- 9. その他(

- 2. 利用したい事業が地域にない
- 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・ 日数など) がよくない
- 6. 利用料がわからない
- 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない

問24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要 があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに〇をつけ、必要な日数をご記 入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に 一字。)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

	1. 利用したい			計□□	В
		ア.	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の 習い事等)、リフレッシュ目的	□□ E	3
		イ.	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む) や親の通院 等	E	3
*		ウ.	不定期の就労		3
問 24-1 へ		I.	その他 ()		∃
	2. 利用する必要	要はな	い ⇒ 問25へ		

問] 24-1	<u>問 24 で「1. 利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、
	-	下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてください。
	1	大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所等)

1.	大規模施設で子ともを保育する事業(例:幼稚園・保育所等 <i>)</i>
2.	小規模施設で子どもを保育する事業(例:地域子育て支援拠点等)
3.	地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4.	その他(

問 25 この1年間に、<u>保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)</u>により、宛名のお子さんを<u>泊りがけ</u>で 家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。 あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号<u>すべてに</u>○をつけ、それぞれの日数も□内に<u>数</u> 字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

	1 年間の対処方法		日数
1. あった	ア.	(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□□ 泊
	۲.	短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□□泊
	ウ.	イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	□□泊
	工.	仕方なく子どもを同行させた	□□泊
	オ.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 泊
	カ.	その他 ()	□□泊
2. なかった			

問 25 で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒ア. 以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。

1. 非常に困難 2. どれ	ちらかというと困難 3.	特に困難ではない
----------------	--------------	----------

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の 放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間を どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれ希望する週当た り日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に<u>数</u> 字でご記入ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。 事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

3 714 7 107 13 12 13 13 14	7 = 7 (3) (3) (10 10 10 10 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20
1. 自宅	週 🛘 日<らい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 🛘 日くらい
3. 習い事	週 🛮 日くらい
(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	
4. 児童館 ※1	週 🛘 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週 🛘 日<らい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 🛘 日くらい
	→ 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 🛘 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 🛘 日くらい
※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している	場合は「6.」に回答

- ※2 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
- 問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号<u>すべてに</u>〇をつけ、それぞれの週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に<u>数字でご記入</u>ください。時間は、必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。※だいぶ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

一 一	/
1. 自宅	週 🛮 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 🛮 日くらい
3. 習い事	週 🗆 日くらい
(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	
4. 児童館 ※	週 🛮 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 🛮 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 🛮 日くらい
	→ 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 🛮 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 🛮 日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 28	<u>間 26 または間 27 で 16.放課後児童クラフ(字童保育)」に〇をつけた万にっかがいます。</u> 宛名のお子さ んについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定
	の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに〇をつけてください。また
	利用したい時間帯を、口内に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に
	一字)。
(1)	土曜日
1	. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2	. 高学年(4~6年生)になっても利用したい □□時から □□時まで
3.	. 利用する必要はない
(2)	日曜・祝日
1	. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
2	2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい _
3	3. 利用する必要はない
•	5 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利
	用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 <u>1つに</u> 〇をつけてくださ
	い。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時~18時 のように24時間制でご記入ください(数字は −枠に一字)。
	1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
	7. 25 4 (1 0 0 4 2 7 0 0 1 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0
	3. 利用する必要はない

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます。

問30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけ、該当する口内に数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに〇)	父親 (いずれかに〇)		
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった		
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)		
3. 取得していない 取得していない理由 (下から番号を 選んでご記入ください) (いくつでも) ▲	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を 選んでご記入ください) (いくつでも)		

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園) などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった。
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他(

問30-1 子どもが原則 1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに〇をつけてください。

- 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2. 育児休業給付のみ知っていた
- 3. 保険料免除のみ知っていた
- 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問30で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問31へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当ては	まる番号 <u>1つに</u> (・)°
(1)母親			
1. 育児休業取得後、職場に復帰した			
2. 現在も育児休業中である			
3. 育児休業中に離職した			
(2)父親			
1. 育児休業取得後、職場に復帰した			
2. 現在も育児休業中である			
3. 育児休業中に離職した			
		. — £, £#; ,	
30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」			
引30−3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの はそれ以外でしたか。どちらか1つに〇をつけて		-	
て、1月~2月頃復帰して一時的に認可外保育所			
た、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実		· · ·	
合も「1.」を選択してください。			
_(1)母親			
 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2.	それ以外だった	
(2) 父親			
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2.	それ以外だった	
引 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何 の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のとき さい(数字は一枠に一字)。 (1)母親			
実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希望	□歳□	□ヶ月
(2)父親			
実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希望	□歳□	□□ヶ月
30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得で何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で(1) 母親			
(2)父親			

□ 歳 □□ヶ月

問30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため

- 2. 配偶者や家族の希望があったため
- 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

5. その他(

)

②父親

1. 希望する保育所に入るため

- 2. 配偶者や家族の希望があったため
- 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- 5. その他(

)

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

①母親

- 1. 希望する保育所に入れなかったため
- 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
- 3. 配偶者や家族の希望があったため
- 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
- 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
- 6. その他(

②父親

- 1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
- 3. 配偶者や家族の希望があったため
- 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
- 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
- 6. その他(

問30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに〇をつ けてください。

(1) 母親

- 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
- 2. 利用した
- 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

(2) 父親

- 1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
- 2. 利用した
- 3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 30-7 で「3.利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由を<u>すべて</u> に〇をつけてください。

(1) 母親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他()

(2) 父親

- 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. 短時間勤務にすると給与が減額される
- 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
- 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
- 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
- 7. 子育てや家事に専念するため退職した
- 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
- 10. その他()

問30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号<u>1つに</u>〇をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

(2)父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に<u>1つに</u>〇をつけてください。



問32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に ご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。 切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。